

- 11 看吾兩膝多嘲弄
吾が両膝を看て 嘲弄すること多し
- 12 悼汝同胞共葬鮮
汝が同胞を悼みて 共に鮮を葬る
- 阿滿已後、小弟次天
- 13 萊誕含珠悲老蚌
萊誕 珠を含みて 老蚌を悲しむ
- 14 莊周委蛻泣寒蟬
莊周が委蛻 寒蟬に泣く
- 15 那堪小妹呼名覓
那ぞ堪へん 小妹の名を呼びて覓むるに
- 16 難忍阿嬢減性憐
忍び難し 阿嬢の性を減ぼして憐れぶに
- 17 始謂微微腸暫續
始めは謂へらく 微微として 腸の暫らく続くと
- 18 何因急急痛如煎
何に因りてか急急として 痛きこと煎るが如き
- 19 桑弧戸上加蓬矢
桑弧は戸上において蓬矢加ふ
- 20 竹馬籬頭著葛鞭
竹馬は籬頭において葛鞭を著く
- 21 庭駐戲裁花舊種
庭には駐む 戯れに花の旧き種を裁多しを
- 22 壁殘學點字傍邊
壁には残す 字びて字の傍邊に点ぜしを
- 23 每思言笑雖如在
言笑を思ふ毎に在るが如しと雖も
- 24 希見起居惣惘然
起居を見んことを希へば惣べて惘然たり
- 25 到處須彌迷百億
到らん処は須彌 百億に迷はん
- 26 生時世界暗三千
生まれん時は 世界三千 暗からん
- 27 南無觀自在菩薩
南無觀自在菩薩
- 28 擁護吾兒坐大蓮
吾兒を擁護して大蓮に坐せしめたまへ